

夫婦 (1953)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 87分

初公開日 1953/01/22

【解説】

井手俊郎と水木洋子によるオリジナル脚本を、成瀬巳喜男が監督した。主人公夫婦を上原謙と杉葉子が演じている。当初は上原と原節子のコンビで製作されるはずだったという。

地方で電気商会のサラリーマンをしている中原伊作とその妻の菊子が、東京へ転勤することになった。しかし部屋がなかなか見つからず、伊作の同僚で妻を亡くした武村良太の家に間借りさせてもらうことに。中原夫婦は倦怠期なのだが、自分の妻が武村の世話をしているのを見ると、なぜか伊作は軽い嫉妬をおぼえるのだった。しばらくして二人だけの家を借りることになった伊作は、妻から妊娠したと告げられる。

【クレジット】

監督 成瀬巳喜男

製作 藤本真澄

脚本 井手俊郎

水木洋子

撮影 中井朝一

美術 松山崇

編集 笠間秀敏

音楽 斎藤一郎

出演	上原謙	中原伊作
	杉葉子	妻・菊子
	三国連太郎	武村良太
	小林桂樹	早川茂吉
	藤原釜足	父・直吉
	滝花久子	母・たか
	岡田茉莉子	妹・久美子
	豊島美智子	三島波子
	木匠マユリ	藤野ミエ子
	田代百合子	野田アヤ
	三好栄子	緒方とり
	三條利喜江	横山房子
	中北千枝子	赤松夫人
	鳥羽陽之助	波子の父・三島
	中村是好	菊子の伯父
	本間文子	菊子の伯母
	龍岡晋	課長

高堂国典	耳の遠い老人
井上大助	佐藤守夫
谷晃	父・藤五郎
出雲八重子	母・とよ